

# ふつさ 市議会だより

No.223 令和3年4月25日  
発行／福生市議会

〒197-8501 福生市本町5番地  
☎042(551)1511(代表)  
☎042(551)1523(直通)



Twitter



Facebook

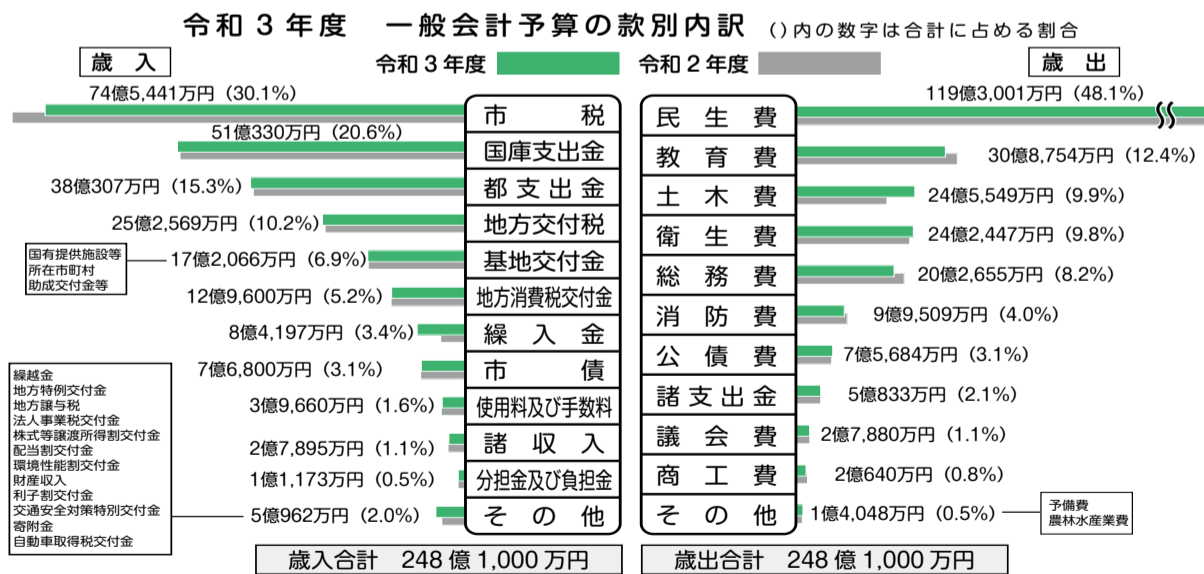


▲多摩川中央公園の菜の花とチューリップ越しに見える桜

令和3年  
第1回定例会  
3月2日～3月26日

## 令和3年度予算を可決

一般会計及び各特別会計  
374億1233万円



**令和3年第1回定例会**

令和3年第1回定例会は、3月2日から3月26日まで会期25日間で開催されました。新年度へ向けて市長の施政方針、教育長から教育方針が述べられた後、16名の議員による一般質問が行われました。また、条例の制定・一部改正、補正予算、各会計予算など市長提出議案26件が審議され、市民等から提出のあった陳情のうち、1件は不採択、1件は継続審査となりました。

◆会議の開催状況と審議日程◆

日	内容
26日	議会運営委員会
23日	第1回定例会4日目 全員協議会
18日	議会運営委員会
17日	総務文教委員会
16日	建設環境委員会
11日	市民厚生委員会
10日	横田基地対策特別委員会
9日	予算審査特別委員会 3日目
9日	予算審査特別委員会 2日目
9日	予算審査特別委員会 1日目
4日	第1回定例会3日目 予算審査特別委員会 全員協議会
3日	第1回定例会2日目 議会運営委員会
2日	第1回定例会1日目 議会運営委員会

● 主な内容 ●

- ◆一般質問(要旨)……2～4面
- ◆予算審査から……5面
- ◆可決等された案件……6面
- ◆議案の審議結果……7面
- ◆委員会の審査……7～8面
- ◆特別委員会活動……8面

# 一般質問(要旨) 「市政のここを問う」



▲福生市議会HP  
(通告一覧へリンクします)

今定例会では、16名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。要旨は1～2問とし掲載しました。会議録は5月下旬頃に市役所情報コーナー及び図書館に配置します。また、福生市ホームページにも掲載しますので、ぜひご覧ください。なお、一般質問通告一覧は、福生市議会ホームページに掲載しています。  
※録画映像を議員名左横のQRコードよりご覧いただけます。

## コロナ禍での支援策について



正和会  
杉山 行男 議員



**質問** 昨年、国の第1次・第2次補正予算での地方創生臨時交付金や、東京都市町村新型コロナウイルス感染症緊急対策特別交付金を活用し補正予算を編成したが、この中で行われたコロナ対策事業の実施状況は。また、今年1月に成立した国の第3次補正予算活用についての見解は。

**市長** 本市はこれまでコロナ対策として63事業、総額約70億6000万円分を実施。このうち国の第1次・第2次補正予算で6億1520万円が交付済で、避難所用の衛生用品購入等の感染症拡大防止対策、児童・生徒へ端末を1人1台配備する教育対策など13事業に活用。今後さらに国庫補

助事業の地方負担分2545万円が交付予定で、精査の上再度補正予算を計上したい。東京都からは1億7010万円が交付、事業継続応援金給付事業など3事業に活用した。国の第3次補正予算では1億8604万円が交付予定だが、繰越し可能なため施策を検討し、令和3年度に活用したい。



▲避難所に備蓄する衛生用品等

## ふっさっ子の広場の委託後の評価について



公明党  
原田 剛 議員



**質問** ふっさっ子の広場は令和2年度より全小学校7校で業務委託された。予算は約1億2700万円と前年度から倍増したが、その分今までよりサービスが向上したものでなければならぬと思うが、委託の前後をどのように評価しているか。

**教育長** ふっさっ子の広場は開設

されて10年が経過し、利用者増やニーズの多様化で変革期を迎えていると捉え、人件費も増員や会計年度任用職員への移行等を鑑みると直営とほぼ同額となることから、令和2年度より業務を委託化した。開始時が緊急事態宣言下であり多難なスタートとなったが、直営では難しかった

社会福祉士・保育士の確保や指導員の育成などの人的な問題が解決した。また、専門家を招いたイベント開催や、子どもの自主性を引き出す「キッズリーダー制」の導入など様々な企画を実施した。創造性や協調性を育成する上で今後も期待の持てる事業であると評価している。



▲ふっさっ子の広場で遊ぶ子どもたちの様子

## 教育におけるタブレット端末の使用状況について



正和会  
石川 義郎 議員



**質問** 今年1月から小学校・中学校の児童・生徒に1人1台タブレット端末が配布され、授業に使われるようになった。約2か月が経過したが、その使用状況を伺う。

**教育長** 今回の整備は、これからの教育で目指す「自分で考え、主体的に問題を解決していくことができ

る子ども」の育成につながると考える。授業の中では、教科書の大事な言葉に繰り返しラインを引くことや、クラウドで各自の意見を集めて共有し合うなどデジタルの特性を生かしており、教師が教えるための道具から子どもたちが主体的に学ぶためのツールへと変革しつつある。また、

時間割や保護者へのお便りを投稿することで子どもの忘れ物が減る、欠席・遅刻連絡やアンケートを画面上で行い教師の負担が軽減する、研究発表会をオンラインで行い、より広く成果を周知できるなど、多方面への効果もあった。今後もデジタルのメリットを活用できるよう進めたい。



▲タブレット端末を使用した授業の様子

## ICT活用支援について



生活者ネットワーク  
三原 智子 議員



**質問** ICT教育の推進には活用支援が重要だが、具体的な進め方は。

**教育長** 本市では国のGIGAスクール構想の実現の前倒しを受け、「福生市学校教育情報化推進計画」を策定。子どもたちの情報活用能力の育成に向けての年間指導計画の作成及び実施・改善や、ICTを活用

したプレゼンテーションを行う機会の充実等を行う。また、教員がICTの効果的な活用ができるよう、情報教育研修会やICT教育推進委員会、ICT校長研修会を実施する。

**質問** 推進には情報モラルの計画的な指導や家庭との連携が必要だが、どのように進めるのか。

**教育部参事** 情報モラル教育は、学校全体で体系的に取り組む。ルールや規制を押し付けるのではなく、活用の中で判断や自律に重きを置いた指導を行う。教育用タブレットの保護者用パンフレットには「SNS東京ノート」のQRコードを示し、家庭でのルール作りの参考にする。



▲情報モラル教育教材「SNS東京ノート」と保護者用パンフレット

## デジタルデバイドへの対応について



公明党  
青木 健 議員



**質問** 個人のインターネット利用率は約9割となったが、年齢や収入等を要因とするデジタルデバイド(情報格差)が生じている。本市も市民サービス等のデジタル化を進める中、どのように取り組むかを伺う。

**市長** 国はデジタルデバイド対策として「誰も取り残さない形で全て

の国民にデジタル化の恩恵を広く行き渡らせる」としている。本市も対応の必要性を認識しており、普及が進むモバイル端末の利用についての取り組みが求められると考える。市政出前講座ではふっさ情報メールの登録方法に加え、ふっさ情報アプリ「ふくナビ」の登録や操作方法等の

講座を令和3年度から追加する。その他にも、市民向け講座を所管する部署において、スマートフォンの基本操作を学ぶ講座が実施されており、これらの取り組みもデジタルデバイド対策につながると考えている。今後も国や都の動向を注視し、対応を研究していきたい。



▲スマートフォンの基本操作を学ぶ講座

## キャッシュレス化の推進について



公明党  
堀 雄一朗 議員



**質問** 自治体でも納税・手数料等徴収のキャッシュレス化の動きが見られる。本市も検討すべき時期では。

**市長** 本市では窓口での支払いのキャッシュレス決済は未導入だが、市税の納付書ではバーコードで手続きが行えるモバイルレジを導入している。決済方法が多く、選定の難し

さや初期費用及び運用費用などの課題がある。先進事例を研究したい。  
**【自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進計画】の推進体制について**

**質問** 総務省により計画が策定され、本年1月から実施されているが、本市での推進体制を伺う。

**市長** 計画では、自治体のデジタル化には組織体制の整備や人材の確保・育成等で推進体制を構築するのが望ましいとしている。社会のデジタル化の流れに対応し、市民の利便性向上や業務効率化を図るには体制強化が必要。今後国から示される標準的手順等を参考に進めていきたい。



## 市道の維持管理について



正和会  
山崎 貴裕 議員



**質問** 道路には交通機能や生活基盤、またライフラインの収容や災害時の空間機能といった役割があり、自動車や自転車、歩行者が安全に利用できるような路面状態を保つことが重要だが、本市では、市道においてどのような維持管理に努めているのかを伺う。

**市長** 平成25年度の道路法施行規則の一部改正で5年に一度道路ストック点検が義務付けられたことから、同年に橋梁長寿命化修繕計画を策定、市内19か所の総点検を実施した。市道では令和元年度に路面下空洞調査等の道路ストック点検を実施。点検結果を対応の緊急度合い別に仕分し

対象路線を選定、計画的に補修工事に取り組んでいる。このほか、定期的な職員による道路パトロールや昨年10月から運用を開始した携帯電話アプリ「道路通報システム」により市民から危険箇所の通報があった場合は速やかに補修をするなど、日頃より適切な維持管理に努めている。



▲道路通報システムリーフレット(東京都建設局)

## 子育て関連施策について



正和会  
武藤 政義 議員

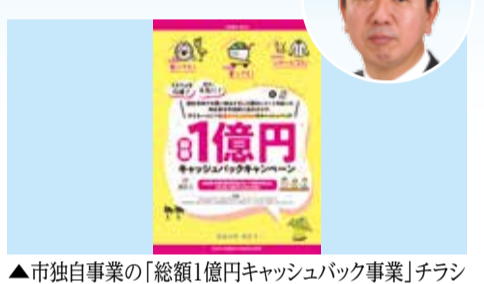


**質問** 日経DUALと日経新聞社による「共働き子育てしやすい街ランキング」では全国4位となった。本市の子育て関連施策が長期にわたり高評価を継続できる理由を伺う。

**市長** このランキングは、コロナ禍においていかにスピード感を持って政策が打ち出せたかが焦点だった。

本市では、ひとり親家庭等へ市独自の給付金3万円をいち早く支給した「ひとり親家庭等への臨時特別給付金給付事業」をはじめ、「ウェルカム赤ちゃん臨時特別給付金事業」、「総額1億円キャッシュバック事業」など、他の自治体よりも手厚く、そしてスピード感と独自性を持って事

業を展開した。本市では早い時期から全庁的に子育て関連施策に取り組んできた。「子育てするならふっさ」のスローガンが職員全体に強く根付いており、継続した施策の展開につながった結果、毎年度どの角度から見ても他の自治体に負けないものになっていったと考えている。



▲市独自事業の「総額1億円キャッシュバック事業」チラシ

## 新型コロナウイルス感染症等の家庭でのガイドラインについて



正和会  
小林 貢 議員



**質問** 家庭で症状や感染者が出た場合のガイドラインを市民へ分かりやすく周知すべきではないか。

**市長** 感染して療養する場合、御本人や濃厚接触者に保健所が注意点などを説明している。また自宅療養者や濃厚接触者向け情報や清掃・消毒や家庭内での注意等を保健所のホ

ームページで案内しており、本市ホームページからもリンクしている。  
**福生駅西口地区市街地再開発事業の本市中心部としての役割について**

**質問** 都市機能を集約しにぎわいを創出することのことが、具体的な内容及び本市の中心部としての役割をどう果たしていくのかを伺う。

**市長** 広場や公園の整備、歩行者環境の向上、新たな公共公益施設と民間街区との連携での来街者の増加でにぎわいや魅力が創出されると考える。当地区は駅を中心に発展したことから、生活利便施設等の誘導によるコンパクトで利便性の高い市の中心部としての役割を期待している。



▲福生駅西口地区施設計画イメージ図

## 災害廃棄物処理体制の構築について



正和会  
佐藤 弘治 議員



**質問** がれき処理用の5つの仮置場のうち3か所は多摩川沿いで、冠水時は代替地が必要になるが、適地の条件や候補地について伺う。

**総務部長** 東京都は仮置場は原則的に公有地で、利用しやすい土地で液状化の可能性が低く、二次災害や環境、地域の基幹産業への影響が小

さく、廃棄物を運搬できる道路に面すること等を条件としている。本市は市域がほぼ住宅地で全ての合致は難しいが、可能な限り効果的・効率的に処理できる場所を選定したい。

**ジュニア司書養成講座について**

**質問** 第四次福生市子ども読書推進計画の新規事業とのことだが、詳

細を伺う。

**教育長** 図書館事業「一日図書館員」のステップアップ事業で、司書の仕事や図書館のしくみを学び「読書リーダー」となる「ジュニア司書」を養成する。読書の楽しさ、喜びを伝え、活動を通じ社会の担い手として成長することを期待する。



▲福生市子ども読書活動推進計画

## バリアフリー対応型信号機の整備について



公明党  
五十嵐 みさ 議員



**質問** 第3期福生市バリアフリー推進計画では対応型信号機の整備を進めると書かれており、令和元年度の進捗と評価はAランクとされている。その所見と、特に視覚障害者向け音声付き信号機の整備状況を伺う。

**市長** 信号機の整備には福生警察署と協議を行い、設置箇所の選定は、

駅や病院など高齢者や障害者の利用頻度が高いと考えられる施設周辺のニーズを把握の上、総合的に判断する。これらを踏まえ、平成29年の「福生市高齢者・障害者生活実態調査」報告書で設置要望箇所として挙げられていた福生市役所前交差点など3か所と、福生署との協議から福生駅

西口前交差点など2か所の計5か所を選定。福生署より東京都公安委員会に上申しいただき、これまで鍋ヶ谷戸交差点と福生病院前交差点の2か所に設置している。今後、残り3か所の早期設置を福生署に働きかけ、その後は改めて必要に応じ新たな設置箇所を選定したい。



▲バリアフリー対応型信号機

## 新型コロナウイルスワクチン接種等における医師や看護師の確保について



正和会  
小澤 芳輝 議員



**質問** 3月から順次接種が始まるが、医師や看護師の確保状況を伺う。

**市長** 集団会場での接種については福生市医師会と調整し、医療従事者を確保していただくほか、一部を民間事業者に委託し体制を補完。また、個別の医療機関での接種も各機関へ協力を依頼している。具体的な

内容は課題が多く確定していないが、まずは4月以降に始まる高齢者への接種体制確保に向け準備を進めたい。  
**高齢者の施設入所者等への接種について**

**質問** 今後見込まれる高齢者の施設入所者や自宅介護の方への接種はどのように行う予定かを伺う。

**市長** 厚生労働省から施設種類に応じ接種方法が示され、原則当該施設接種医や嘱託医、または外部接種医により施設内で接種できるが、医師が接種可能な医療機関に所属している必要がある。自宅介護者への方法は示されていないが、要介護者の状況と市の実情に合わせ実施したい。



▲福生地域体育館に設置されたワクチン集団接種会場

## 核兵器禁止条約の発効に伴う平和等に関する福生市の対応について



日本共産党  
市毛 雅大 議員



**質問** 本市は「世界平和都市宣言」はしているが、他自治体のような「非核平和都市宣言」ではない。平和や非核についての取り組みを伺う。

**市長** 昭和45年の世界平和都市宣言の中に既に非核が含まれていることから、新たな宣言は必要ないと考える。平和事業としては平和のつど

いや平和のための戦争資料展、終戦記念日の黙とうの呼び掛け、世界連邦宣言自治体全国協議会への加盟などがある。

### 福生市の文化芸術施策について

**質問** 本市は文化・芸術振興が盛んだが、文化芸術振興条例の類がない。制定または文化・芸術の総轄

方針や基本計画等が必要ではないか。

**教育部長** 制定や方針等の策定予定はない。本市は古くから社会教育や生涯学習活動が盛んで、その風土は多くの市民に受け継がれ、自らが率先し御尽力いただいている。今後も条例等によらず機会や環境の充実に取り組み、市民活動を支援したい。



▲市民文化祭展示会場の様子

## 市民会館を文化・芸術活動の中核としてこれからも維持することについて



日本共産党  
池田 公三 議員



**質問** 福生市個別施設計画案では、市民会館を廃止し福生駅西口地区公共施設に統合するとあるが、いわゆるマルチスペースの大きいほうは現在の市民会館大ホールと同等の機能とはならない。文化芸術の発信拠点施設として評価の高い市民会館の放棄は、質の高い文化芸術を支え、励

ましてきた本市の文化芸術振興政策、社会教育政策の方向性の転換ではないか。

**市長** 福生市個別施設計画案では、今後の公共施設に係る経費や人口減少予測を踏まえ、市が保有する施設の総量抑制や同じスペースを様々な機能で共用する「重ね使い」のような

工夫が必要であるとの考えから、福生駅西口地区に整備を予定している公共施設への機能移転をめざすことを記載したが、福生市教育大綱等により定めている教育政策の方向性の転換は触れていない。



▲市民会館大ホール

## 待機児童ゼロ及び保育児童について



立憲民主党  
市川 佳樹 議員



**質問** 令和3年度の待機児童及び保育児童の状況は。また、それらが発生している場合の対策は。

**市長** 待機児童は発生せず、6年連続で待機児童ゼロとなった。保育児童は例年と同程度の十数名が対象となっている。対策としては、認証保育所利用助成事業、幼稚園におけ

る2歳児定期利用保育事業並びにベビーシッター利用支援事業等を引き続き実施する。

**質問** 保育園の入所希望は第6希望まで記載できるが、通園の都合等で第2希望くらいまでしか書けない保護者もいる。どの程度が第2希望までの保育園に入ることができたか。

**子ども家庭部長** 令和3年度の第一次申請の状況では、全年齢の申請のうち64.9%が第1希望に入所決定し、特に0歳児クラスは9割を超えている。第2希望で入所決定した方は15.6%で、合わせて8割を超える方が第2希望までで入所決定できている。



▲ベビーシッター利用案内のチラシ

## 自殺対策への取組について



正和会  
幡垣 正生 議員



**質問** 国は様々な自殺対策で、この10年で自殺者を年間1万2000人削減するまでの効果が出ている。施策では、地域自殺対策推進センターが管内市町村の自殺対策を支援するとあるが、本市の取り組みを伺う。

**市長** 福生市自殺総合対策計画では、全国的に実施が望ましい「地域

におけるネットワーク強化」など5つの基本政策と、本市の特性に応じた「高齢者の自殺対策の推進」、「生活困窮者に係る支援」の2つの重点施策を示している。コロナ禍で啓発活動が難しかったが、令和2年度からはインターネットでストレスや落ち込み度をチェックできる「こころ

の体温計」を運用開始した。9月には都の自殺予防対策強化月間に合わせ広報ふっさや市ホームページでの周知、中央図書館でこころの健康に関する図書を展示するなど普及啓発に努めた。自殺対策は全庁的な対応が重要で、計画に基づき各部署が連携し様々な取り組みを行いたい。



▲市ホームページから誰でも診断できる「こころの体温計」

### 次回定例会のお知らせ

#### 令和3年第2回定例会(予定)

- ◆本会議 午前10時開会 6月1日(火)~4日(金)及び18日(金)
- ◆常任委員会 午前10時開会 6月8日(火)~10日(木)

◎議場には、補聴器をお使いの方のために、補聴器に直接音声を送るヒアリングループを導入しています。

### ケーブルテレビによる議会中継

多摩ケーブルネットワークによる本会議の生中継を放映します。放映チャンネルは、広報ふっさ及び多摩ケーブルチャンネルガイドでお知らせしますので、ぜひご覧ください。

### 「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「福生いとでんわ」により、市議会だよりの音訳をデイジー方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。

ご家族やお知り合いで、ご希望の方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

議会事務局 ☎042-551-1523

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。(利用者一割負担)

### ご利用ください 福生市議会インターネット中継

パソコンのほか、スマートフォン、タブレット端末でも視聴いただけます。議員の一般質問や市長の答弁の様子がみられ、より身近に議会を感じていただけます。ぜひご利用ください。

- ◆配信内容 本会議のライブ映像と録画映像
- ◆利用方法 福生市公式ホームページ「福生市議会」よりアクセス



福生市議会  
インターネット  
中継

# 令和3年度予算の概要

## 一般会計予算を3日間集中審査

地方公営会計制度に基づき、事業の内容や財源を盛り込んだ実施計画書等により、令和3年度一般会計予算を審査しました。

今定例会に提出された一般会計予算248億1千万円を、予算審査特別委員会で3日間にわたり慎重に審査しました。

審査中に予算の組み替え動議が委員より提出されましたが、賛成少数により否決されました。

また、特別会計予算126億233万円が提出され、市民厚生委員会で審査しました。

地方公営企業法の財務適用による企業会計方式の下水道事業会計予算は、建設環境委員会で審査しました。通算5日間にわたる審査の結果、それぞれ原案のとおり可決されました。

## 一般会計予算の審査から

### 令和3年度予算の特徴点について

問 予算の特徴を伺う。

答 前年度比3千万円、0.1%増の248億1千万円。コロナ禍での市税等の大幅減収を見込む厳しい編成で、新規・改善事業の精査と既存事業の見直しや経常経費の1層の削減を行いつつ、感染症対策や新生活様式への対応、延期したオリピック・パラリンピック等の財政需要を盛り込んだ。新規事業が3件、改善事業は26件。財政調整基金を2億円繰り入れたが、臨時財政対策債の借入れを前年度同額の4億円とし財源調整を図った。

### 電子決裁システムについて

問 運用のスキームと、導入スケジュールを伺う。

答 パソコンで作成したもののや、メールで收受した電子データのあるものに加え、スキャンなどで電子データ化できるものを令和2年度に更新した新しい文書管理システムで登録し、起案用紙等を得る方向で詰めている。

業者との調整や、市の規程類の整備、職員への周知の上、令和4年2月からの運用を開始したい。

### 国有提供施設等所在市町村助成交付金と調整交付金について

問 令和3年度の特徴は、また、この両者の違いは。

答 交付金額の具体的な算定は市に明示されていない。特徴は、令和2年度の国有資産台帳価格は元年度より下がっているが、助成交付金と調整交付金は増額されていたことで、3年度予算には2年度の実績額を計上している。助成交付金の対象は国有財産の土地、建物、工作物のうち米軍と自衛隊が使用する資産。調整交付金の対象資産は、米軍の建物と工作物（土地は含まない）。

### 中小企業振興資金利子補給金及び信用保証協会保証料の減、特定財源の増について

問 前者が令和2年度より300万円減、後者が60万円増の理由を伺う。

答 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者へ国や都が実質無利息・無担保の融資制度を開始し、本市の融資の申請件数が例年より大幅に減少しているため算出方法を変更し、見込額を積算した。特定財源は、国や都の制度を利用し、本市の融資を繰上償還したことによる返還金が多かったため増額計上した。

### 地域包括支援センターを分けることについて

問 令和4年度から地域包括支援センター福生を分割する理由を伺う。

答 現在、市内の地域包括支援センターは福生と熊川の2か所があるが、福生が担当するエリアは広く熊川の2倍近くの高齢者を担当している。また、国の方針では中学校区に1つセンターがあることが望ましいとされており、福生を2か所の委託型地域包括支援センターに変更することで、より効果的に支援ができるかと考える。

### 里帰り等定期予防接種費用助成金について

問 事業の詳細を伺う。

答 里帰り出産や市外の医療機関に入院中などのやむを得ない事情で市外で小児の定期接種を行った場合に、自己負担した接種費用を助成するもの。まず対象の市民から接種する申請をいただき、本市から滞在先の自治体または医療機関へ実施依頼書を送付、接種後に助成金の交付申請を提出していただく。助成額は、各定期接種の医師会標準額を上限としている。

### 児童虐待防止の取り組みについて

問 令和3年度の虐待防止に資する取り組みは。

答 児童虐待は早期発見、早期支援での未然の防止が最も重要で、令和3年度は要保護児童対策地域協議会を構成する関係機関と情報共有、連携に努める。子ども家庭支援センターでは小・中学校や保育園、幼稚園への巡回相談に加え随時訪問や連絡頻度を増やし家庭状況の把握に努め、心配な家庭には子ども家庭支援センターを紹介し、適切な対応、支援で保護者の不安を軽減し、課題解決を図りたい。

### オリンピック・パラリンピック関連事業について

問 東京2020オリピック・パラリンピック競技大会機運醸成事業委託料、パラスポーツ体験

事業を補助する制度を活用し、福生駅西口地区市街地再開発準備組合に対する補助金を予算計上することにより、事業推進を支援するもので、令和3年度は任意の準備組合から法人格へ移行するための調査事業の費用を補助するため、公共施設整備事業関連と再開発事業関連合わせて予算計上している。

### 学校ICT推進事業センターサーバ化について

問 各小・中学校に設置

されたサーバのセンター化を行うとあるが、詳細を伺う。

答 機器の老朽化に伴うサーバや端末の更新を行い、各校にあるサーバを1か所にまとめ、学校、教育委員会等をつなぐネットワークを構築するセンターサーバ化を行う。効果としては、メンテナンスが容易となること、データセンターの利用により安定的な稼働が行えること、ネットワーク構築により組織間の情報共有等が容易に行えることなどがある。



▲令和3年度一般会計予算を起立多数で可決

## 令和3年度 各会計別予算規模 (人口 R3.1.1現在 57,024人)

会計区分	令和3年度予算	前年比(%)	市民1人当たりの額
一般会計	248億1千万円	0.1	43万5080円
特別会計			
国民健康保険特別会計	65億6352万6千円	△2.1	11万5101円
介護保険特別会計	47億3009万4千円	5.0	8万2949円
後期高齢者医療特別会計	13億871万円	3.0	2万2950円
総合計	374億1233万円	0.4	65万6080円

### 下水道事業会計

	収入	支出
収益的収支	16億4325万4千円	14億2758万5千円
資本的収支	6億8842万円	12億5679万9千円

# 可決等された案件(要旨)

●福生市の一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例

管理職職員の給料を減額する期間を、令和3年度まで延長するもの。

●福生市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防防の法的効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例

指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防防の法的効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例等の一部を改正するもの。

●福生市介護保険条例の一部を改正する条例

令和3年度から5年度までの各年度における保険料率の額を定めるもの。

●福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部改正に伴い、引用する規定を整理するもの。

●福生市市道における移動等円滑化の基準に関する条例の一部を改正する条例

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部改正に伴い、引用する規定を整理するもの。

●福生市営住宅条例の一部を改正する条例

木造市営住宅の取壊しに伴い戸数を変更するもの。

●福生市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

武蔵野工業線及び志茂中央線沿線地区地区計画の都市計画決定に伴い、建築物の制限に関する規定を整備するもの。

●福生市下水道事業の剰余金の処分等に関する条例

下水道事業において生じた剰余金の処分等に関するもの。

●福生市特殊疾病患者福祉手当条例の一部を改正する条例

支給要件に、難病医療費助成等を受けている者及び生活保護受給者を支給対象とする規定を追加するもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第13号)

特定防衛施設周辺整備調整交付金の増額、福生病院企業団に対する特別支援金等の実施に当たり、歳入歳出予算の総額に4億41万2千円を追加し、326億5915万7千円とするもの。

●令和2年度福生市介護保険特別会計補正予算(第3号)

国の介護保険保険者努力支援交付金創設に伴い、歳入歳出予算の総額に6億87万2千円を追加し、47億2214万円とするもの。

●令和2年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

東京都後期高齢者医療広域連合議会で令和元年度決算が認定され負担金の精算額及び繰越金が確定したこと等に伴い、歳入歳出予算の総額に7302万3千円を追加し、13億4325万1千円とするもの。

●令和3年度福生市一般会計予算

歳入歳出予算の総額を248億1千万円とするもの。

●令和3年度福生市国民健康保険特別会計予算

歳入歳出予算の総額を65億6352万6千円とするもの。

●令和3年度福生市介護保険特別会計予算

歳入歳出予算の総額を3113万6千円を減額し、326億2802万

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第14号)

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の財源振替と追加交付金の増額、都の市町村新型コロナウイルス感染症緊急対策特別交付金の財源振替等に当たり、歳入歳出予算の総額から3113万6千円を減額し、326億2802万

●令和3年度福生市一般会計補正予算(第1号)

新型コロナウイルスワクチン接種事業の増額、障害者及び高齢者福祉施設等感染拡大防止対策支援事業、低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業等の実施に当たり、歳入歳出予算の総額に4億7481万2千円を追加し、252億8481万2千円とするもの。

●福生市教育長の任命について

川越孝洋氏の任期満了に伴い、新たに石田周氏を任命することに同意するもの。

●令和3年度福生市一般会計予算に対する討論

本予算は、学校や市民会館など、公共施設の20%削減を目標とするなど、歴代の市長や職員が築き上げてきた福生市の財産を切り崩す内容だ。敬老金、高齢者居住支援など、市民サービス縮小も問題。就学援助対象を1.1倍に引き上げる子育て支援策も取り入れず。一方で、福生駅西口地区に100億円を超える大型再開発計画は問題だ。真の地域振興は、各地域の活性化を伴うものであるべき。事故・事件を繰り返す横田基地の撤去を求める立場にも立たないの

●令和3年度福生市一般会計予算に対する討論

本予算は、学校の市税の落ち込みを、補助金の増などで補い、市民サービスが低下しないように編成された。歳出では、限られた財源を効果的に使用するため、枠配分方式を全ての事業で導入し、経常経費の削減を確認した。また、主な事業では、新型コロナウイルスワクチン接種事業、福生駅西口地区市街地再開発推進支援事業、小・中学校ICT推進事業などが盛り込まれており、速やかに事業を推進する必要があることから、本予算に賛成する。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第12号)

新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ2758万円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第11号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第10号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第9号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第8号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第7号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第6号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第5号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第4号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第3号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第2号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

●令和2年度福生市一般会計補正予算(第1号)

国の主導で全国的に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を実施するに当たり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1341万3千円を追加し、総額を326億1874万5千円とするもの。

# 議案の審議結果 (○賛成 ×反対)

録画映像をご覧ください



※1名欠席

ネット：生活者ネットワーク

議案番号	議案名	正和会	公明党	日本共産党	自民党福生	ネット	立憲民主党	議決結果
<b>令和3年第1回定例会</b>								
<b>市長提出議案</b>								
議案第1号	令和2年度福生市一般会計補正予算(第11号)	○	○	○	○	○	○	可決
<b>市長提出議案</b>								
議案第2号	令和2年度福生市一般会計補正予算(第12号)	○*	○	○	○	○	○	可決
<b>市長提出議案</b>								
議案第3号	福生市の一般職の職員の分限に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第4号	福生市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第5号	福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第6号	福生市の一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第7号	福生市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第8号	福生市敬老金条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	可決
議案第9号	福生市特殊疾病患者福祉手当条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	可決
議案第10号	福生市介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	可決
議案第11号	福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第12号	福生市市道における移動等円滑化の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第13号	福生市営住宅条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第14号	福生市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第15号	福生市下水道事業の剰余金の処分等に関する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第16号	令和2年度福生市一般会計補正予算(第13号)	○	○	○	○	○	○	可決
議案第17号	令和2年度福生市介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	可決
議案第18号	令和2年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	可決
議案第19号	令和3年度福生市一般会計予算	○	○	×	○	○	○	可決
議案第20号	令和3年度福生市国民健康保険特別会計予算	○	○	×	○	○	○	可決
議案第21号	令和3年度福生市介護保険特別会計予算	○	○	×	○	○	○	可決
議案第22号	令和3年度福生市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	×	○	○	○	可決
議案第23号	令和3年度福生市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
議案第24号	福生第三小学校防音機能復旧(復機)工事(空調設備)請負契約の変更について	○	○	○	○	○	○	同意
議案第25号	損害賠償の額を定めることについて	○	○	○	○	○	○	可決
議案第26号	令和2年度福生市一般会計補正予算(第14号)	○	○	○	○	○	○	可決
議案第27号	令和3年度福生市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
議案第28号	福生市教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	同意



▲整備中の都市計画道路3・3・30号武蔵野工業線

**建設環境委員会**  
 3月16日に委員会が開かれ、7件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。また、陳情1件は継続審査となりました。  
**福生市市道における移動等円滑化の基準に関する条例の一部を改正する条例**  
 本条例改正の背景は、ユニバーサル社会実現推進法の公布・施行や、オリパラ東京大会を契機とした共生社会実現に向けた気運醸成を受け、心のバリアフリーに係る施策など、ソフト対策等を強化する必要が生じ、改正に至ったものである。  
**福生市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例**

**令和3年度福生市一般会計補正予算(第13号)**  
 令和3年度予算編成における新型コロナウイルスの影響は、新型コロナウイルスの影響により収入が減少していることから、下水道料金の支払い猶予を行っていることから、収納率が下がり、未収金が多くなるのが想定される。

**令和2年度福生市一般会計補正予算(第14号)**  
 平成26年に金額の引き下げを実施したが、その後も、決算審査意見書等で定期的な見直しを求められてきた。事業を見直すことにより、状況に応じた事業の実施や必要な事業の財源確保につながるかと考え見直しに至った。

**令和3年度福生市下水道事業会計予算**  
 令和3年度予算編成における新型コロナウイルスの影響は、新型コロナウイルスの影響により収入が減少していることから、下水道料金の支払い猶予を行っていることから、収納率が下がり、未収金が多くなるのが想定される。

**令和2年度福生市一般会計補正予算(第13号)**  
 令和3年度予算編成における新型コロナウイルスの影響は、新型コロナウイルスの影響により収入が減少していることから、下水道料金の支払い猶予を行っていることから、収納率が下がり、未収金が多くなるのが想定される。

**建設環境委員会**  
 3月16日に委員会が開かれ、7件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。また、陳情1件は継続審査となりました。  
**福生市市道における移動等円滑化の基準に関する条例の一部を改正する条例**  
 本条例改正の背景は、ユニバーサル社会実現推進法の公布・施行や、オリパラ東京大会を契機とした共生社会実現に向けた気運醸成を受け、心のバリアフリーに係る施策など、ソフト対策等を強化する必要が生じ、改正に至ったものである。  
**福生市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例**

**委員会からの審査から**  
 各常任委員会から報告された主な審査概要をまとめました

**市民厚生委員会**  
 3月17日に委員会が開かれ、12件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。

へ提出された。この要請に伴い、当協議会において、東京都町村新型コロナウイルス感染症緊急対策特別交付金で算定された医療機関等設置に伴う特殊な財政需要に応じた配分の額をもって支援に充てることが決定した。



▲公立福生病院

◆令和2年度福生市一般会計補正予算(第14号) (市民厚生委員会所管) 問 感染症対策事業の減額の理由は。 答 予算計上した際は、アルコール消毒液やマスク等が品薄状態で、大幅に価格が高騰していたが、徐々に品物が入手できるようになるにつれ単価も下がったことにより減額となった。

算して還付した市の負担分に充当する。

◆令和3年度福生市国民健康保険特別会計予算 問 特定健康診査の受診率向上のための取り組みは。

答 特定健康診査勧奨を委託し、未受診者への勧奨通知を行うほか、継続受診を促す勧奨通知を新たな取り組みとして加える。

◆令和3年度福生市介護保険特別会計予算 問 介護予防サービス給付費を令和2年度に比べ減額した理由は。

答 近年、要支援者数の伸びが大きく、令和2年度は令和元年度と比べ増加すると見込み給付額を増額したが、認定者数が落ち着き、給付額を精査したことにより減額となった。

総務文教委員会

3月18日に委員会が開催され、8件の議案を審査し、原案のとおり可決及び同意されました。陳情1件は不採択となりました。

◆福生市の一般職の職員の分限に関する条例の一部を改正する条例 問 改正の目的は。

答 人事評価の結果、著しく成績が下位の職員に対し、改善措置を実施した上で降給とする分限処分を行えるようにする。

◆福生市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 問 改正の目的と内容は。

答 職員の介護と仕事の両立を支援し、同一世帯の同居人や同性パートナーなど多様な生活スタイルに対応するため、現行の規定では要介護者の範囲は配偶者または2親等内の親族だが新たに同一世帯に属するものを加え、要介護者の範囲を拡大する。

◆福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 問 改正の内容は。

答 期末手当の在職期間の区分に応じた割合の表を改め、在職期間が1か月未満の区分を新設し、その場合の割合を100分の10とする。また、勤

勉手当は勤務成績に応じた手当であるため、職員に支給する勤勉手当の算定基礎から扶養手当を除外する。

◆令和2年度福生市一般会計補正予算(第13号) (総務文教委員会所管) 問 小・中学校防音機能

復旧(復機)事業で契約時の状況は。 答 空調設備工事が低入札調査基準価格を下回ったため、低入札価格調査において、最低価格で入札した業者に対し直接聞き取りをし、工事内容に適合した履行がなされると判断。

◆令和2年度福生市一般会計補正予算(第14号) (総務文教委員会所管) 問 ①小学校及び中学校

運営事業、②小学校及び中学校教育環境整備支援事業の備品購入費の内容は。 答 学校の新型コロナウイルス感染症対策として、①自立型サーモグラフィを小・中学校全校に1台ずつ配備し、感染リスクの低減を図る。②電子黒板を小・中学校全校に1台ずつ整備し、学級閉鎖等の場合におけるオンライン授業等で活用する。また、教室内の大型提示装置、いわゆるテレビ型モニターと授業で使用する端末を自席から無線でつなぐ画面転送装置を整備し、接触機会の低減等



▲自立型サーモグラフィ

議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め5回開催されました。

特別委員会活動から

横田基地対策特別委員会

3月18日に委員会が開催され、5件の議題について協議しました。

また、市議会及び委員会が防衛省に対して毎年度実施している要請行動に関して、来年度以降の要請に向けて、より伝わりやすい構成・内容となるよう見直しを行うことについて協議しました。

1 東京都と基地周辺5市1町による総合要請について

昨年12月に横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会が国及び米軍に提出した「令和2年度横田基地対策に関する要望書」について報告があった。

2 東京都が実施した航空騒音調査結果について

東京都環境局が毎年度実施している横田基地や羽田空港等の周辺の航空騒音の調査について、令和元年度の調査結果が都から公表された。市内では、第二中学校と第五小学校で調査されているが、ともに、環境基準に適合していた。

3 令和3年度防衛補助事業等の実施予定について 昨年7月の市議会及び

委員会による防衛省に対する要請行動で採択を強く要望していた事業について、令和3年度に実施予定のすべての事業が採択される見込みとなった。

4 令和3年度基地関係国予算について

令和3年度の政府予算案における防衛省所管の基地周辺対策経費と総務省所管の基地交付金等について報告があった。

5 横田基地に関する情報等について

①1月8日、12日、13日及び2月1日から5日の間、人員降下訓練が実施された。



▲防衛補助事業で整備したみずくらいど公園

辺り町基地対策連絡会から国及び米軍に対して、緊急事態宣言下における航空機の運用について、訓練や飛行運用の回数及び時間帯を考慮すること、基地周辺市街地上空での低空飛行及び旋回飛行を行わないこと等を要請した。

議会改革に関する協議会から

福生市議会では、令和元年6月に「議会改革に関する協議会」を設置し、令和3年4月までに計20回の会議を開催し、議会改革に関する様々な事項について協議してきました。

【実施内容】

◆予算や決算の審査における質疑方法の見直し ⇒一括質疑ではなく、事業や資料ページごとに質疑をすることで、傍聴者等にもわかりやすい質疑となりました。

◆マチイロ(行政情報アプリ)を活用した議会だよりの配信 ⇒発行日当日に配信、過去のバックナンバーも見やすくなりました。

◆SNSを活用した議会の情報発信 ⇒令和2年度は、会議や一般質問の様子、防衛省への要請行動など計76回掲載しました。

◆福生市議会災害対応方針の策定 ⇒令和2年度は、災害対応方針に基づく訓練を2回行いました。

◆一般質問の質問回数の変更(試行実施中) ⇒よりわかりやすく明確な一般質問とするため、一問一答方式及び併用方式の場合、通告時間内であれば何回でも質問できるようにしました。



編集後記

新型コロナウイルス感染症対策としてワクチン接種が始まります。まずは優先順位が高い人からの接種ですが、コロナの収束に向かって一歩近づいたと言つてよいでしょう。

今年も桜まつりをはじめ、ほたる祭り、七夕まつり、日米友好祭など、多くの催しが中止、延期となりました。新型コロナウイルス感染症を広めないために、市全体で気を付けていくことは重要であると考えます。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策による補正予算が多かったことから、議会運営委員会としては忙しい一年でした。予定外の臨時会が多くありましたので、それに合わせて議会運営委員会も多く開催しました。市としては、職員の2分の1を在宅勤務としていた時期があったため、議会運営委員会の事前打ち合わせはリモート会議で行っていました。慣れない頃は失敗などもありましたが、最近では当たり前のように打ち合わせができるようになりました。国としてはテレワークの推奨をしていますが、福生市議会としても今後導入が見込まれるタブレット端末を活用し、円滑なコミュニケーションや議員活動等の活性化を目指していきたいかなければなりません。